

平成27年度当初予算 福島県東日本大震災子ども支援基金を活用した事業

多くの皆様にお寄せいただいた寄付金を財源に、県では20事業を展開いたします。

この事業は、以下の5つの視点のいずれかに合致するとともに、基金を子どもたちに係る費用負担のために活用するように構築されています。

【5つの視点】

- ①被災・避難等により不便を強いられている子どもへの支援
- ②本県の子どもの将来につながる取り組み
- ③子どもたち及びその保護者が元気になる取り組み
- ④子どもたちのふるさと福島への愛着心を醸成する取り組み
- ⑤子どもたちの本県復興への参画

(単位千円)

No.	事業名	概要	担当課	当初	うち基金充当額
1	サッカーを通じたふるさと再生事業	東日本大震災や原子力発電所の事故に伴い、静岡県御殿場市での一時移転を余儀なくされているJFAアカデミー福島の、Jヴィレッジでの再開に向けた礎を築き、アカデミーと県民の絆を再構築するため、アカデミーの選手及び技術スタッフを本県に招へいし、県内の子どもたちとの交流を図る。	地域政策課	2,310	1,758
2	「チャレンジインターンシップ」若者の学び・体験支援事業	東日本大震災を契機にNPO・ボランティアをはじめとする市民活動が活発化しており、福島の復興に向けては、行政だけではカバーしきれない復興支援を行う担い手として、大きな役割を果たしている。そこで、大震災を経験し、自発的かつ意欲的に活動しているNPOにおいて、学生(高校生・大学生)がインターンシップを通して、参加した学生自身が地域課題解決に関わり、学び、経験する機会の提供を目的とする。	文化振興課	10,157	2,850
3	ふくしまパフォーミングアーツプロジェクト	東日本大震災で深く傷つきながらも成長し、中学生・高校生となった子どもたちが中心となって、プロの劇作家、演出家等の支援を得ながら舞台芸術を創作・公演することで、プロの技術に学びながら共同して一つのものを作り出すことや人々に元気を希望を与えることの素晴らしさ、達成感を通じ、「明日のふくしま」を創造する力を現す。また、観劇者には福島で生きていく勇気を与えることで、ふくしま復興への一助となるとともに、映像化することで新しいふくしまの姿を発信する。	文化振興課	31,371	31,018
4	子供達によるふるさと「ふくしま」の学び事業	子どもたちが、復興に向けた地域の現状やふるさとのすばらしさを学ぶため、地域の方々等と交流しながら「ふくしま」の未来について考え、発信する講座を実施する。	生涯学習課	5,828	5,527
5	スポーツ環境復興緊急対策事業	福島のお家芸と言われる10競技の競技力を向上させ、国体をはじめ多くの全国規模の大会で上位入賞を果たすことにより、福島県の元気を県内外にアピールする。	スポーツ課	19,831	7,273
6	福島の輝く未来へ！スポーツわくわくプロジェクト	子どもたちの将来の自分づくりの一環として、小中学生を対象に様々なスポーツ分野のトップ選手や指導者との交流を通じて、スポーツにふれあえる機会を提供し、心・技・体の精神を学び、これからの自分が未来へ挑戦していくこうと考える機会を提供する。	スポーツ課	5,704	5,682
7	ふくしまキッズ夢サポート事業	5つの視点で取り組む民間団体からの企画提案を公募し、審査の上、採択事業に対して補助を行う。 ○単独事業 上限 500千円 40団体程度 ○連携事業 上限5,000千円 15団体程度	子ども・青少年政策課	96,232	96,232
8	子どものからだとこころを育む事業	東日本大震災の影響により、福島県の子どもたちは様々なストレスや制限を受けて生活を送っている。このような状況にあつて、未来を担う子どもたちの元気な体を育むため、幼児期から運動に親しみながら運動習慣の定着を図る運動プログラムを普及させるとともに、子どもたちの豊かな心を育むため、児童劇を県内で巡回させる。	子ども・青少年政策課	36,240	22,828
9	ふくしまからはじめよう。元気なふくしまっ子食環境整備事業	東日本大震災後の子どもたちの健康課題へ対応するため、部局連携により、家庭・学校・地域が一体となって食育推進体系を再構築し、指導者の育成や派遣、「食」体験・交流の取組を通して、「元気なふくしまっ子」が育つ食環境整備を進める。	健康増進課	19,765	9,801
10			農産物流通課	13,116	12,705
11			健康教育課	5,264	697
12	ふくしまの子・ふるさとの商店街プロジェクト	商店街の賑わい創出と子ども達のまちづくりへの理解・参画を促進(まちへの愛着心を醸成)するため、子ども達が商店街やまちづくりについて学びながら商店街の賑わい創出に向けた取組を検討・実践する機会を提供する。	商業まちづくり課	20,057	19,032
13	子供「ふるさと福島」魅力発掘プロジェクト	「ふるさと」福島への愛着心を醸成するため、子どもたち自らが地域の観光資源を発掘し磨き上げ、全国へ向けに発表するプレゼン大会を実施する。	観光交流課	28,193	28,193
14	ふくしまからはじめよう。森林とのきずな事業	県民参加の森林づくり活動を推進し、豊かな森林を次世代へ継承していくため、次代を担う子どもたちが森林を守り、育てる活動を支援する。	森林保全課	18,900	2,431
15	土砂災害から命を守る防災教育事業	次世代を担う子供たちに対し、土砂災害による人的被害の軽減と、防災意識の高い人材の育成を図る目的で、「土砂災害から命を守る」出前講座を実施しており、その際に使用する映像記録や副読本を製作し、子供たちの関心度や理解度の向上を図る。	砂防課	3,500	3,500
16	ふくしまからはじめよう。子ども未来創造まちづくり事業	高校生等がワークショップに参加し、地域の宝の発見やまちづくりについて考えることにより、地域を知ることによって愛着が芽生え、将来にわたって継続的に本県復興の担い手となることを期待するため、ワークショップやフォーラムを行う。	道路計画課 まちづくり推進課	15,000	14,040
17	子どもがふみだす ふくしま復興体験応援事業	本県の子どもたちは様々な機会に福島の今を伝える活動を行うなど、復興に貢献しようという想いを高めている。その想いを具現化できる機会を提供することで新たなステージに進み、子どもたちが主体的に復興に寄与する社会体験活動に取り組むことを通じて、新生ふくしまを担うたくましい子どもたちの育成を図る。	社会教育課	29,714	29,446
18	子どもの本がつなぐスマイルプロジェクト	震災で被災して心が傷ついている子どもたちや親たちに、本とのふれあいを通じて心を癒やしてもらうため、読み聞かせなどを行うフェスティバルを開催する。また、読書ボランティアの活動も推進しながら、本を通じて子どもたちや親たちの心の復興を図る。	社会教育課	1,687	1,687
19	ふくしまの未来を担う高校生海外研修支援事業	国際社会に貢献できる人材を育成するため、学校が実施する海外ホームステイ研修に参加する高校生を対象に旅費の一部を支援する。	高校教育課	44,200	36,000
20	社会自立を目指すスキルアップ事業	特別支援学校高等部生徒の社会参加・自立を促すため、特別支援学校作業技能大会を開催し、日頃の進路に関する学習の成果を発表し、外部専門家から客観的な評価を受けるとともに、企業に対する理解啓発を送信する機会とする。	特別支援教育課	3,774	3,774
合計				410,843	334,274